

生涯学習課からのお知らせ

■母から子へ… 想いを込めて

日ごろ、なかなか言葉に表せないような自分の想いを手紙に託し、親子のきずなを見つめ直してみませんか。「母から子への手紙コンテスト」では、皆さんのご応募をお待ちしています。

●募集期間：7月1日(金)～9月30日(金)

当日消印有効

●対象：「お母さん」なら、どなたでも応募できます。

●応募方法：400字以内の作品を書き、氏名、住所、年齢、職業、電話番号を明記の上、封書で郵送してください。郵送に便利な専用応募用紙もありますので、ぜひご利用ください。一人何作品でも応募できますが、封書1通につき1作品に限ります。また、入賞はその中の最上位1編のみとします。応募作品は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

●表彰：大賞(賞金10万円/1編)、準大賞(賞金5万円/1編)、優秀賞(賞金1万円/7編)、佳作(賞金5千円/数編)、特別賞/郵政事業株式会社賞(賞金1万円と記念品/1編)

そのほか、入賞者全員にふるさと産品などを進呈

●発表：11月中旬に入賞者だけに連絡します。

※報道機関などが直接連絡する場合があります。

入賞作品は、内容、氏名、年齢、住所(市区町村名まで)や職業などが本やメディアなどで発表される場合があります。詳しい内容は専用応募用紙にも記載してあります。応募、問い合わせや専用応募用紙の請求などは下記にお願いします。

●主催：「猪苗代町づくり実行委員会」
〒969-3123
猪苗代町字鶴田141-1
町体験交流館内
☎(72)0180



■福島大学から「おはなしキャラバン」がやってくる

福島大学児童文化研究会童話部の「おはなしキャラバン」が町にやってきます。楽しいおはなしや手作り大型絵本などのほかにも、うたあそびを通して、子どもたちと学生が交流する時間なども予定しています。お気軽にご来場ください。

●日時：8月10日(水) 午前10時～午前11時30分

●会場：学びいなホール

●対象：小学校低学年以下の児童・幼児、保護者

●料金：入場・観覧無料

※上靴を持参してください

映画上映会のお知らせ

■「釣りバカ日誌8」映画上映会

ご存じ、ハマちゃんとスーさんの釣りバカコンピが繰り広げる珍騒動を描いた人気シリーズ。

今回上映される釣りバカ日誌8は、福島県いわき市を舞台とした笑いあり、感動ありの親子で楽しめる映画です。皆さんぜひご覧ください。

●日時：7月16日(土)

午後2時、午後6時からの2回上映

●会場：学びいなホール

●料金：入場無料 ●定員：各回500人

※6月20日(月)から学びいな窓口で整理券の配布をしています。当日入場は、定員に達していない場合だけ可能となります。

●主催：猪苗代町体験交流協会

■移動子ども映画上映会

県内各地を巡る移動子ども映画上映会が、本町で開催されます。今回は子どもに人気の3作品を上映します。親子そろってお楽しみください。

●日時：7月17日(日) 午後1時30分～

●会場：学びいなホール

●内容：

- ・3丁目物語～うちのタマ知りませんか?～(30分)
- ・いなかのねずみと町のねずみ(10分)
- ・藤城清治 影絵劇「銀河鉄道の夜」(48分)

●料金：入場無料 ●定員：500人

※満席になり次第、入場をお断りする場合があります。

●主催：財団法人 福島県文化振興事業団

●問い合わせ先：県文化センター事業課

☎024(534)9191

観賞会を開催します

■ホタル・星空観賞会

学びいな東側のビオトープでは、この町に蛍を呼び戻すための活動が実施されています。活動は着実に実を結んでおり、年々多くの蛍が飛び交う姿を目にするようになってきました。今回は、主に平家ボタルを観賞するとともに、星空観賞会も同時に開催します。

学びいなの中の展示ホールでは、ホタルの育成水槽やホタルの一生を学べるパネルを展示していますので、ぜひ、併せてご覧ください。

●日時：7月16日(土) 午後7時30分～午後9時

雨天の場合は、翌日の7月17日(日)に順延

●集合場所：学びいな C研修室 ●料金：無料

●主催：いなわしろに蛍を呼び戻そう会

●問い合わせ先：☎(64)2509(事務局・小橋)

猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

■第17回町民登山教室 参加者募集

ことしで17回目を迎えた町民登山教室は、吾妻連峰、東吾妻山の隣りにある駕籠山を目指します。駕籠山は、登山者が少ない静かな山です。猪苗代山岳会員と一緒に、山の花を愛でながら、楽しく登ってみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

●日時：8月6日(土) 午前7時15分学びいな集合

●場所：駕籠山(標高1,786m)

●コース：学びいな(午前7時30分)～浄土平～姥神像～駕籠山～鎌沼～酸ヶ平～浄土平～学びいな(午後5時予定)

●参加料：1,000円(交通費、保険料)

●参加資格：往復6時間程度の山道を歩ける、登山に慣れた健康な人

●装備：登山に適した靴と服装、帽子、手袋等を着用

●持ち物：昼食、飲料水、雨具(上下別なもの)、常用している薬、ゴミ袋、健康保険証のコピー

●定員：先着15人

2011 学びいな夏祭りを開催します

500人以上収容できる学びいなホールが、客席の無い平土間に大変身！見慣れない空間にビックリ！

●日時：7月24日(日)、25日(月)の2日間

両日とも午前10時～午後3時まで

●会場：学びいな

●内容：学びいなどで活動する皆さんの作品展示、販売や駄菓子などの食べ物の販売もあります(収益金の一部は、社会福祉協議会に寄付されます)。亀ヶ城ウォークラリー、歴史探訪や自然散策。鶴亀川にホタルのエサとなるカワニナを放流するなど、亀ヶ城公園の自然環境を利用した体験も盛りだくさん。駐車場には、大

●申込み：①氏名②性別③生年月日④住所⑤電話番号を明記の上、猪苗代山岳会会長・江花俊和あてにファクスで申し込んでください。FAX(62)4457

●主催：猪苗代山岳会

●問い合わせ先：☎090-2798-8346(江花)

■第10回いなわしろ民話祭り

楽しい話、昔の暮らしの話や妖怪の話など面白おかしく語ります。今回は会津万歳伝承者の樋口充さん、樋口弘一さんを特別ゲストに迎え、民話、会津万歳や民謡など見どころ満載で開催します。

みんな来てくなんしょ。

●日時：7月18日(月・祝)

午後1時30分～午後4時30分(開場午後1時)

●会場：学びいなホール

●料金：入場無料

●主催：いなわしろ民話の会

●問い合わせ先：☎080(3146)7130(鈴木)

人気のミニS Lもやってきます。夏だからできることがたくさんあります。見て、触れて、体験しよう！

※詳しくは7月中旬の新聞折込チラシをご覧ください。



(写真) 昨年の学びいな夏祭りの様子。子どもたちがホタルの成長を願いながら、エサとなるカワニナを放流した

教育委員会コラム

〜第十五回〜

「陽は瓦礫の山から登り瓦礫の中に沈んだ」戦争直後の情景を、作家野坂昭如はこう表現した。

単純には比較できないが、このたびの東日本大震災は、いくつかの部分では戦争をもはるかにしのぐ、未曾有の災害である。福島原発の事故も加わり、全国規模で人々を落胆させ、不安に陥れている。

原発事故の誘因は自然災害にあるにしても、現代テクノロジーの粋を駆使したはずの施設がもろくも崩れたのは、人災以外の何ものでもない。最先端の技術は、宇宙や生命誕生の淵源にまで迫ろうとするかのような印象を受けるが、実は地球物理学のごく狭い範囲に絞ってもわからないことだらけだ。原発事故の対応を見ても明らかだし、地震予知すら満足にできない。

人間の叡智などよく言われるが、自然の脅威の前ではいかにも小さいのである。今なお多くの人々が、塗炭の苦しみの中で頑張っているわけであるが、必ずや近いうちには立ち直ってくれるものと信じていたい。

復興は、衣・食・住、教育と言われる。次代を担う若者への教育を止めてはならない。3月中旬に町教育委員会が開催したカメリーナの学習会では、町内各校から学用品や教師のボランティアなど、多くの協力を頂いた。連日、避難者子弟の児童生徒30人ほどの参加があり、元気に学習していた。(土屋)